



## 模試ナビ指導者機能はどんな活用ができるの？

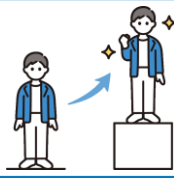
指導者機能を使いこなせば全統模試の価値が何倍にもなります！

## 模擬試験をただ受けるだけではもったいない！ -より全統模試を活用するために-



- ・なんとなく受験している
- ・合格可能性評価だけを見て一喜一憂する
- ・1回きりの受験になっている
- ・受験期間が空きすぎている





- ・目標を持って受験している
- ・充実した復習教材を活用して復習し、自己分析ができています
- ・本番を意識して受験し、自己採点の練習ができています
- ・複数回受験することで自身の課題や伸びを把握できています

左のような状況にはなっていませんか？

模試ナビ指導者機能を使いこなせば、**教科ごとに目標設定をする事前指導・直後の自己採点ミス・事後の復習チェック**が行えます！

→模擬試験の事前指導と事後指導を徹底することで全統模試の価値を何倍にもすることができます。

目標設定



生徒が設定した目標得点や偏差値を確認することができます。

自己採点



生徒の自己採点状況をリアルタイムで把握できます。  
※データダウンロードも可能です。

復習



生徒の復習・理解状況をリアルタイムで把握できます。

成績確認



生徒の個人成績や採点済み答案を確認できます。

## 模試ナビはこんな時にご活用いただけます！

### ◆大学入試に向けた学力向上を図りたい高1・2生

学習サイクルを確立し、学力向上のサポートをいたします。  
河合塾講師の解説動画もご覧いただけます。  
復習状況も確認いただけますので、受けっぱなしにならないようご指導いただけます。

### ◆まずは大学入試の意識づけを行いたい高1・2生

河合塾の模擬試験では高1生から志望校を記入します。  
また、受験届に書ききれなかった志望校は、別途、『模試判定システム』を使って判定を出すことができます。  
目標設定を活用し、現在の立ち位置の確認を行ってください。

### ◆行事や長期休暇からの切り替えを行いたい高1・2生

先生からのメッセージ機能を使って模試ナビの利用を促進することができます。目標設定や自己採点、復習の意識づけにご活用ください。

### ◆これまでの伸びや課題を確認したい・させたい高3生

自分に自信がなく、高い志望を持ってない生徒様に過去の歩みを確認させたり、自分の課題が把握できていない生徒様の分析材料としてご利用いただけます。

### ◆入試対応力が確実についているかを確認したい高3生

指導者機能では生徒のデータを一括ダウンロード可能です。校内での分析や面談資料としてご利用いただけます。

### 模試判定システム

模試判定システムは、河合塾の全統模試の成績をもとに志望校の合格可能性評価を行うシステムです。全統模試の個人成績表を元にご用意いただき、成績入力・志望校の選択を行ってください。

模試判定 START

※30分間隔で更新しない「タイムアウト」し、データが消失されます。その場合はお手数ですが、はしからやり直してください。  
 ※表示される入試科目等は変更される可能性があります。必ず大学発表の募集要項で確認ください。  
 ※本システムは、河合塾入試の推薦と併用可能な全統模試の活用を前提として設計されていますが、今後の模試の更新動向等により変更する可能性があります。

※模試判定システムをご利用には、インターネットで『模試判定システム』と検索し、アクセスいただく必要があります。  
※パソコンでのご利用は会員登録が必要ですが、スマホでのご利用の場合は会員登録が不要です。

CSV作成		CSVダウンロード一覧(0)		標準	▼	
リスニング	英語+L	数学①	数学②	数学①②	国語	理科
リスニング	英語+L	数学ⅠA	数学ⅡB	数学①②	国語	

模試受験前に

目標設定



模試ナビ活用術

■ 目標校を参考に、模試の目標偏差値(得点)や意気込みコメントを登録できる



目標校と、模試ごとの目標偏差値(共通テスト模試の場合は得点)を設定できます。



▶ 生徒が入力した目標値(共通テスト模試系は点数・記述系なら偏差値)、目標コメントをみるができます。

▶ どの教科で何点取りたいと考えているのか、目標設定の状況や生徒コメントを見て指導することができます。前回受験している場合は前回の結果を踏まえて目標設定ができているかを確認することができます。

▶ 高1～高3までの模試データを蓄積できるため、3年間を通して状況の把握・分析を行うことが可能です。

受験者一覧から総合・科目別の成績や自己採点・目標点・復習状況など全てのデータをご確認いただけます。(CSVでの出力も可能です)

◆ 大学入試に向けた学力向上を図りたい生徒

学習サイクルを確立し、学力向上のサポートをいたします。河合塾講師の解説動画もご覧いただけます。復習状況も確認いただけますので、受けっぱなしにならないようご指導いただけます。

◆ 学年の切り替えのタイミング、行事や長期休暇からの切り替えを行いたい生徒

先生からのメッセージ機能を使って模試ナビの利用を促進することができます。意識づけにご活用ください。

⇒ 入力した目標は確認できるので、入力状況や内容が適切かどうかについて声掛けが可能です。



模試受験後に

自己採点



模試ナビ活用術

■ ○△×を選択するだけで得点が自動集計される  
※ 共通テスト模試においては、解答を入力することで自動採点されます。

■ 間違えた問題を中心に、効率的に復習ができる



各教科の自己採点の進捗率がグラフで表示されます。自己採点が完了した科目には✓がつきます。



▶ 自己採点の進捗状況や実施有無をみるができます。教科のバーにチェックがついていれば完了です。

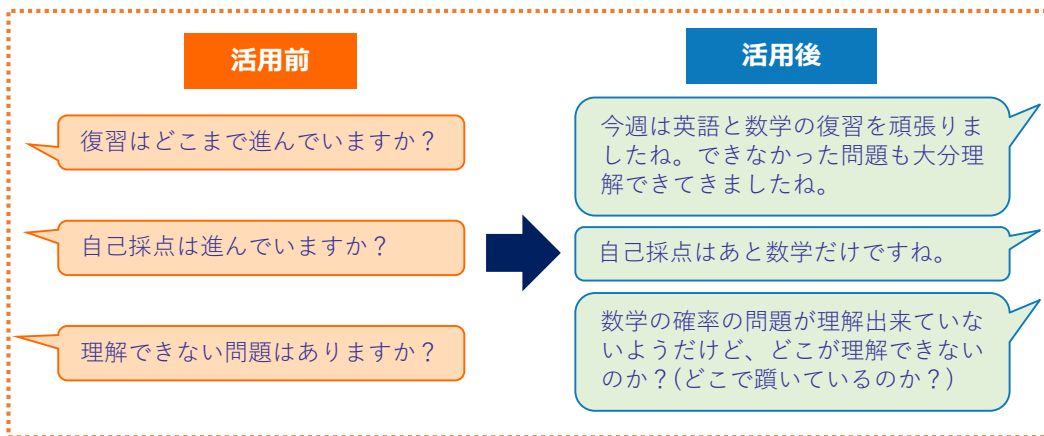
▶ 生徒が入力した自己採点結果や目標点、自己分析コメントが一覧で確認できます。目標設定に対する振り返りを行うことができます。(例) 河合太郎の場合、目標コメントには時間配分に気を付けてと記入しているが、点数をみると10点。まずはしっかりと読解する力から身に付けないとだめだよ!と指導ができる。



## 直後指導「自己採点」

- ✓ **エビデンスを基にした声掛けが可能**となり、生徒や保護者にとって、「先生が生徒一人ひとりのことを見てくれている」という信頼感に寄与します。

### 【自己採点】



世界史Bの自己採点のみ未完了  
生徒自身もどこまで完了したかを確認できる

## 直後指導・事後指導「復習・自己分析」

### 模試受験後に

## 復習

### 模試ナビ活用術

- 設問ごとに理解度を登録することで、模試の復習進捗をグラフで確認できる

- 河合塾講師による解説講義動画を視聴できる

※一部科目・問題を除く。

- ★ 大問1題あたり10～15分程の復習ポイント解説動画です。



- 英語リスニング問題を復習できる

- ★ 模試のリスニング音声を聴くことができます。

理解度登録を行うことで、模試の問題をどれだけ理解できているかを視覚的に確認できます。



復習の理解度入力状況を見ることができます！

→自己採点結果と理解度が変わっていなければ確認できます。

△や×が多いままなら、どこが分からないかを確認できます。

自己採点の○の数よりも理解度の○が少なければ  
たまたま正解した問題と把握できます。

復習状況の○・△・×は自己採点の結果があらかじめ入力されます。

正解した問題は英語4/39のように表記されるので、ここを確認してください。  
ここが分子の数より○の数が多ければ復習を通して理解した問題が増えていると認識できます。

「レベルアップ復習」では個人成績表第2面記載の

同じ学力層・ひとつ上の判定が出た生徒層との比較で差がついた設問が出題されます。

河合塾講師の解説動画は先生もご覧いただけます。

生徒の復習時のサポートとしてご利用ください。

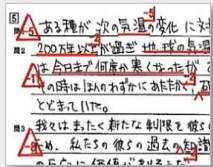


成績公開後に

# 成績確認

## 模試ナビ活用術

- 紙面の個人成績表より早く成績確認できる
- 採点済み答案を閲覧できる



- ライバルに差をつけられた設問をお知らせ！ 効率よく復習できる（レベルアップ復習機能）



ライバルとの得点率の差が最も大きい設問が提示されますので効率よく復習に取り組みます。



紙面の成績表と同じ内容をご確認いただけます。

採点済み答案を模試ナビで確認できるので生徒個別の課題の把握に役立ちます。

生徒が自己採点登録していた場合、その数値も確認できるので自己採点のミスを発見することができます！

「目標設定」「自己採点」「復習」を促すメッセージの配信もできるので、模試ナビを活用することで全統模試を有効に活用するサイクルができます！



個人成績

ブラウザで見る

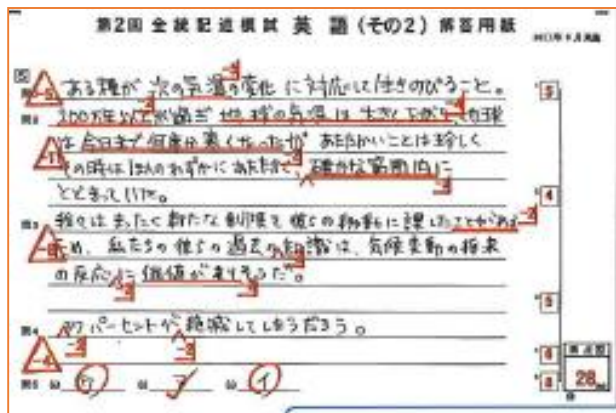
PDF

### 【成績確認】

自己採点	得点	理解度	操作
4.問1	0/5	0/5	復習する
4.問2	4/8	2/8	復習する
4.問3	5/5	5/5	復習する
4.問4	5/5	5/5	復習する
4.問5	5/5	5/5	復習する
4.問6	6/6	6/6	復習する
4.問7	11/14	10/14	復習する

自己採点より、本採点の得点が低いことが確認できる

### 【成績確認（採点済み答案）】



採点済み答案にて、加点、減点箇所を確認できる

自己採点より本採点の得点が低い場合は、減点理由が理解できていない可能性があります。減点箇所を確認し、正しく理解・復習できているかを確認できます。

活用前

得点できなかったところを復習しておきましょう。

活用後

ここが〇〇という原因で減点されていますね。この部分は正しく理解できていますか？